



# CSR REPORT 2021

Best Communication  
**NAC** ナック CSRレポート

## 会社概要

商号 株式会社ナック (NAC CO.,LTD)  
所在地 〒163-0675  
東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル42階  
TEL.03-3346-2111  
FAX.03-3348-4311  
設立 1971年 5月 20日  
代表者 代表取締役社長 吉村 寛  
資本金 6,729,493,750円  
子会社 株式会社アーネスト/株式会社JIMOS/株式会社ジェイウッド/ナックスマートエネルギー株式会社/  
株式会社ケイディアイ/株式会社ナックライフパートナーズ/株式会社ベルエアー/エースホーム株式会社





次なる50年に向け、  
「暮らしのお役立ち企業」から「社会のお役立ち企業」へ

ナックは創業50周年  
これまでも、そしてこれからもお客様とともに。

● 目次

沿革	02	人材教育・制度	07
トップメッセージ	03	人材教育	
企業理念	04	ダイバーシティ推進	
NAC WAY(大切にしたい価値観)		社内表彰・報奨制度	
SDGsへの取り組み方針	05	事業紹介	
CSR基本方針(行動規範)		クリクラ事業	08
CSR推進	06	レンタル事業	10
CSR推進体制		ダスキン	
CSR活動紹介		害虫駆除(with)	
社内浸透活動		建築コンサルティング事業	14

● 編集方針

**編集方針：**本レポートは、株式会社ナックのCSRに関する考え方とその取り組みについて、広くステークホルダーの皆様にご理解いただくとともに、皆様とのコミュニケーションを促進していくために発行します。また、コーポレートサイトでも最新情報を随時更新しています。今後は、子会社および関連会社を含むグループ全体にフォーカスしていく予定です。  
<https://www.nacoo.com/csr/>

**発行：**2021年5月

**免責事項：**本レポートは、発行時点での情報に基づいて作成しています。掲載内容は、今後の事業環境の変化などにより実際の結果と異なる可能性があります。

● 沿革

- 1971年 5月：東京都町田市に株式会社ダスキン鶴川設立
- 1977年 8月：株式会社ナックに商号変更
- 1988年 4月：害虫駆除事業(with)を開始
- 1992年 10月：建築コンサルティング事業を開始
- 1995年 9月：日本証券業協会(現:JASDAQ)に店頭登録
- 1997年 1月：東京証券取引所市場第二部上場 信用取引銘柄に指定
- 1999年 9月：東京証券取引所市場第一部指定
- 2001年 12月：宅配水のクリクラ事業を開始
- 2009年 4月：CSR委員会発足
- 2015年 4月：クリクラ本庄工場とクリクラミュージアムの新設
- 2016年 6月：クリクラ本庄工場が食品安全認証規格「FSSC22000」を取得
- 2018年 8月：株式会社ダスキンと資本業務提携契約の締結
- 2021年 5月：創業50周年



「社会のお役立ち企業」として  
“より良い未来の実現”を目指してまいります。

株式会社ナック  
代表取締役社長

吉村 寛



株式会社ナックは今年創業50周年を迎えました。

ダスキンのフランチャイズ加盟店となり清掃用品のレンタル業からスタートして半世紀。私たちは「暮らしのお役立ち企業」として「つねに消費者と向き合う」ことを大切に、「消費者のお困りごとを担う」ための活動を続けてきました。

ナックグループは、(株)ナックで推進する宅配水のクリクラ事業、ダスキンなどのレンタル事業、建築コンサルティング事業の他、子会社および関連会社にて住宅事業および美容・健康事業を手がけるコングロマリット企業です。5つの事業の柱をバランスよく組み合わせることで、安定したお客様基盤を拡大しながら、時代の変化とともに変わる、世の中の要請に応じて柔軟に事業を推進してまいりました。

これは、100万件以上にのぼる多くのお客様とダイレクトに接する、消費者との距離が近いからこそ、めまぐるしく変化するお客様のニーズに素早く応えられる、というナックグループの強みがあったからこそ実現できたと考えております。

今、新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機は、世界レベルで失業者を生み、貧富の差の広がりがクローズアップされています。このような大規模な自然災害が増えれば、環境意識を高め持続可能な社会を目指す機運が一層高まります。このような社会背景を踏まえ、ナックグループもサステナビリティに沿った方針を軸として、より大きな“世の中のお困りごと”への担い手として活動を行ってまいります。

以前より、営業所の太陽光・地熱による発電や、日本赤十字・ベルマークなどのCSR活動を実施していましたが、各事業に関連した取り組みも進めています。クリクラ事業では植樹を通じた水源保全や森林再生、機材・廃材のリサイクル化、ダスキン事業では寄付付き商品の販売により、内閣府の“子供の未来応援国民運動”への参加、また美容・健康事業では途上国において保護施設などで生活する女性たちに、化粧品を通じて精神面のケアや自尊心を持つきっかけを作っています。

これらの取り組みが、世の中の貧困や不平等、気候変動による自然災害などの社会課題解決に寄与し、「誰一人取り残すことない、より良い未来の実現」の一助になると信じています。

今後も私たちナックグループは、自らの強みを生かした事業運営を通じ、「社会のお役立ち企業」としてその役割を果たしながら持続的な発展・成長を目指してまいります。



## 家を買って 掃除して 水を飲んだ。それぜんぶナックです。

家での毎日の暮らし。朝、出社するオフィス。お昼によく行くレストラン。ナックグループが提供するサービスは、街のいろいろな場所で、お客様の生活をサポートしています。「暮らしのお役立ち」。それがナックグループの企業理念です。



## 企業理念

ナックグループは、企業理念として「損得にとらわれず、常に善の道をすすみ、広く社会貢献を行うため発展成長を第一義とする」ことを掲げています。

企業は成長し、存続することで、はじめて社会貢献ができます。

日本は少子・高齢化時代を迎えています。これをチャンスと捉え、新たなサービスを創出し、国内に雇用を生む。

そうした事業運営を通して、社会に貢献する企業でありたいと思います。

## NAC WAY (大切にしたい価値観)

ナックグループは、変化に対して敏感であるとともに、企業理念や伝統も継承したいと考えます。そこで創業より大切にしている価値観、すなわち「感謝心」「規律性」「具体的」「精一杯」「即実行」の5つを「NAC WAY」にまとめ、社員の行動指針としています。

- 謙虚に感謝することを忘れない「感謝心」
- けじめ、節目、切り替えを大切に「規律性」
- 明確な目標を持って行動に移す「具体的」
- 自分のいる環境で最善を尽くす「精一杯」
- 思い立ったらすぐ行動「即実行」



## SDGsへの取り組み方針

社会が企業に求める役割や責任、寄せられる期待は今や多岐にわたり、その重要度もますます高まっています。

ナックグループでは、お客様やビジネスパートナーに対してはもちろん、国や地域ともよりよい関係を築き、自然や地球環境に配慮しながら活動を継続していくことが社会的な責任であると考えます。

この理念は、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」とも合致しています。「暮らしのお役立ち企業」であるナックグループは、SDGsの精神を理解した上でお客様の生活をサポートするとともに、社会のさまざまな課題を解決するために尽力していきます。



## CSR基本方針 (行動規範)

ナックグループは、企業理念とNAC WAYのもと、「暮らしのお役立ち」を通じて社会課題の解決と持続可能な社会の実現を目指し、CSR活動を推進します。

### お客様に対して

日々のコミュニケーションを通して、安心で安全な商品・サービスを提供します

### 株主の皆様に対して

常に新しい価値と需要を創造し、持続的な成長を目指します

### 取引先・競合他社・行政に対して

法令・社会規範を遵守し、公正な企業活動を行います

### 従業員に対して

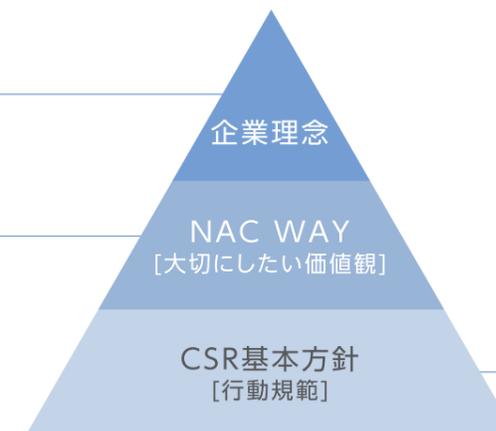
積極的な人材教育と、より良い職場環境の提供に努めます

### 社会に対して

地域社会との密接な連携・協力を図り、健全で豊かな社会づくりに向けて貢献します

### 地球環境に対して

環境への影響を考慮した事業運営を心掛け、環境保全活動に積極的に取り組みます



# CSR推進

CSR promotion

関連SDGs



## ● CSR推進体制

(株)ナックでは、未来への持続性を意識した事業運営を積極的に行うため、社内にCSR委員会を設置しています。CSR委員会は、IR・広報担当の取締役1名と、各事業部から選出されたメンバーで構成されており、組織横断的な活動を行っています。委員会内での議論や活動内容については、年に4回、取締役会にて報告し、今後の方針や具体的な施策について検討・決定を行っています。ナックグループは、お客様とともにサステナブルな社会づくりを進める企業として「暮らしのお役立ち」、そして「社会のお役立ち」企業を目指します。



## ● CSR活動紹介

### 被災地への復興支援

全国展開のナックグループは、日頃お世話になっている多くの方との繋がりを大切にしています。台風や地震発生時には被害に遭われた皆様の支援を目的に、会社の従業員から義援金を募っています。集まった金額と同額を会社が上乗せする「マッチングギフト」による義援金を抛出し、ナックグループ各協力会社や被災地の各災害対策本部へ寄付しています。



### ベルマーク寄贈

(株)ナックのCSR活動の一つとして長く継続されているベルマーク収集。第50期分の寄贈で、活動開始から13年目を迎えました。1点あたり1円として集計されたベルマーク預金は、主に学校の設備や教材の購入費として使用されています。「すべての子供に等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」という想いのもと、今後も引き続き、国内外でハンディキャップを背負いながら学ぶ子供たちへの支援を行っていきます。



### 日本赤十字社への貢献

毎日約3,000人の方が輸血を必要とする世の中で、献血は多くの患者を救うことができる、非常に貢献度の高い活動です。社内では無理のない範囲での協力を呼び掛け、集団献血の実施時には多くの従業員が参加しています。また(株)ナックでは、2019年に、日本赤十字社への一定以上の活動支援を行った法人に贈られる「金色有功章」もいただきました。



## ● 社内浸透活動

(株)ナックでは、地域清掃や打ち水、ベルマーク収集などの小さなCSR活動を「ちょいボラ(=気軽に取り組めるボランティア活動)」と名づけて取り組んでいます。環境省が推進する低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「fun to share」にも賛同しており、毎年社内ではライトダウンキャンペーンやオフィスでできるエコ強化月間を実施しています。このような身近なイベントを通して、会社全体で節電や省エネ活動について考える機会としています。また教育面では、社内イントラネットを活用したCSRに関する情報発信(「CSR通信」の発行)や、eラーニングでの研修実施など、CSRへの理解促進を図っています。



# 人材教育・制度

Human resource development & System

関連SDGs



## ● 人材教育

ナックグループでは事業の基盤である「人材」を育成するため、階層別研修など様々な教育や研修を行っています。従業員一人ひとりが、必要な知識やスキルを修得し自らのキャリアを切り開けるよう、社内公募制度や資格取得補助制度、各種eラーニングなどを設けています。また、世の中のデジタル化進展にともない、デジタルイノベーションプロジェクトを発足し、社内のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進を図っています。営業現場では、先輩営業スタッフが新人のサポートにつく「サテライト制度」を導入しており、少人数での質の高い教育環境を整えています。



## ● ダイバーシティ推進

### 定年退職者の再雇用制度(嘱託)

人生100年時代といわれる中、(株)ナックでは60歳定年後の就労問題の解決および人材の活用を図るため、定年後再雇用制度を取り入れています。今後も定年を迎える従業員が持つ経験や能力を、後進の指導育成や技能の伝承に生かし、60歳定年後の再雇用促進に取り組んでいきます。



### 障害者雇用

ナックグループは、知的障害のある方の更なる雇用と定着を図るため、それぞれの特性に合った業務の検討、就労定着のフォロー体制の整備などに積極的に取り組んでいます。また、近隣の特別支援学校からのインターンシップの受け入れも行い、ハンディキャップに関わらず自立した生活ができるよう雇用を創出する取り組みを行っています。



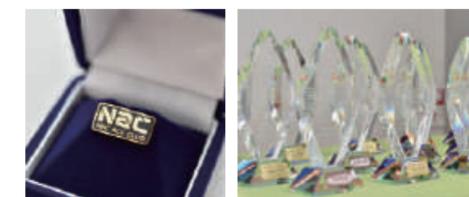
### 女性活躍関連

(株)ナックでは、「女性活躍推進法」に基づき、女性の活躍推進に向けた行動計画を策定しています。女性社員の育成(若手・中堅社員を対象としたキャリア支援研修)を行うとともに、育児と仕事の両立を支援する制度の充実等を通じて女性社員が安心して働ける環境整備を進めることにより、女性の指導的立場での活躍を推進いたします。



## ● 社内表彰・報奨制度

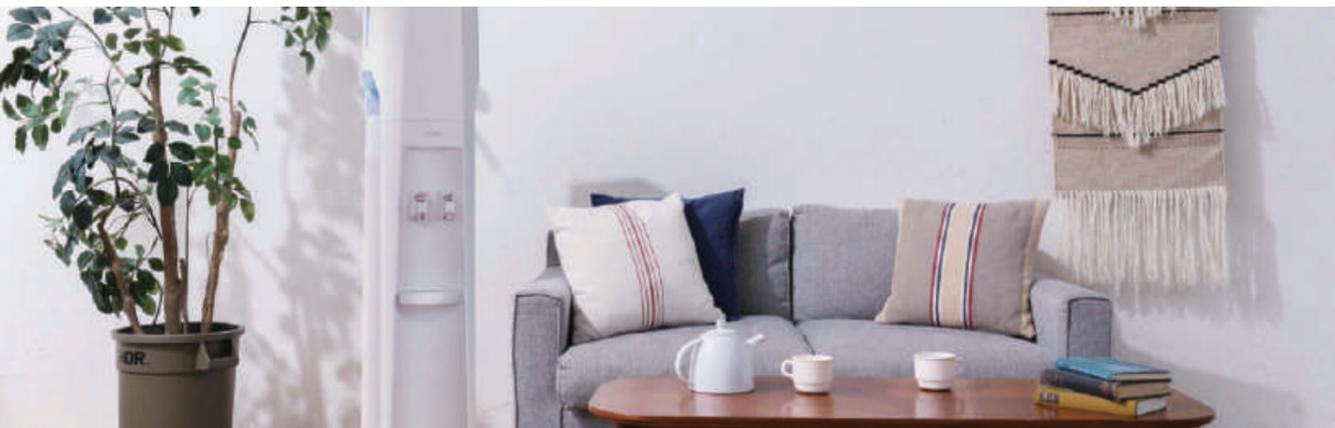
一年間を通して高い営業成績の基準をクリアした従業員を「エース」として表彰する「ナックエースクラブ」や事業部ごとのインセンティブ旅行、長年ナックグループに貢献してくださった従業員の方へ勤続の功績を称え感謝の気持ちを表す「永年勤続表彰」などがあります。ナックグループではこのような表彰・報奨制度を設け、組織の活性化と従業員の仕事に対するモチベーションの向上に取り組んでいます。



# クリクラ事業

CreCla business

関連SDGs



日本全国に安心・安全、おいしいお水をお届けしているクリクラ事業。そんなクリクラのお水は「地産地消」。全国48工場で生産されたお水を地域の店舗を通して、配送スタッフが一軒一軒にお届けしています。クリクラのサーバーは、全てのお客様へ1年に1回必ずメンテナンスを実施。生産から配達、メンテナンスまで、クリクラが一貫して行っています。

## ● 環境に配慮したクリクラのサステナブルボトル

クリクラでは循環型社会を目指し、徹底したリユースとリサイクルを通して、環境に配慮した活動を推進しています。資源を節約し、ゴミの量を削減するために、繰り返し使用できるサステナブルボトルを採用しています。回収された空ボトルは、世界レベルの衛生基準を誇るクリクラプラントにおいて厳重な品質管理の下、検査・洗浄して再利用されます。

また、全国48ヶ所にプラントを作り、配送に使用するエネルギーを減らすようにしています。この取り組みによって削減されるエネルギーは東京ドーム12個分に植樹した場合の数値と同等です。他にも山梨県にて植樹活動を実施し、森林の再生にも取り組んでいます。

また、再利用されたボトルの一部は、「オリジナル定規」を制作し、お客様に還元しています。

※クリクラは宅配水業界ではじめてエコマークを取得



廃棄ボトルはオリジナル定規に生まれ変わります

## ● 地域社会と共生する工場見学

クリクラでは、社会貢献の一環として、地域住民の皆さまをはじめ、地元の保育園の園児、小学校の生徒などを招き工場見学を実施しています。宅配水業界最大規模の複合見学では、世界の水事情や水の歴史についても学ぶことができます。

### 行政との連携

(株)ナックの創業地である東京都町田市や、クリクラ本部のある埼玉県本庄市との協力体制のもと、市内にある他社の工場見学と連携し、クリクラミュージアムを新たな観光資源として活用しています。

工場見学(本庄、町田工場)累計入場者数 **94,008名** ※2020年12月現在



## ● ウォーターエイドを通じ、世界中の「安全な水とトイレ」普及の支援

「すべての人々が清潔な水と衛生を利用できる世界」を目指すクリクラは、世界各地で様々な支援活動を行っている国際NGOウォーターエイドの取り組みに賛同し、2016年から同団体への寄付を続けています。クリクラポイントを通じてお客様からいただいたご厚意は、世界中の安全な水とトイレの普及に広く役立てられています。

クリクラは「社会のお役立ち企業」となるよう、このような支援活動に力を入れていきます。

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン  
高橋 郁 様



クリクラ様には、約5年にわたって継続的にご支援いただき、心から感謝しております。世界では、人口の10人に1人が清潔な水を利用することができません。現在、世界中で手洗いの重要性が認識されていますが、水がないために、命を守るために不可欠な手洗いを断念せざるをえない人もいます。クリクラ様より頂戴したご寄付は、開発途上国の人々に清潔な水と衛生環境を届けるために大切に使用させていただいております。このような水問題が十分に注目されないなか、クリクラ様がお客様と一緒にご支援くださっていることをとても心強く思っています。

## ● お水を通して産院を支援

2020年より、全国の産院や公益社団法人 日本産科婦人科学会を応援する「はじめての水プロジェクト」を実施しています。

現在では全国約570\*の産院にクリクラを設置し、無料でクリクラの水をご利用いただいています。

クリクラは、からだのきほんである水を通して、ママと赤ちゃんの健やかな日々を、そして産院を応援しています。

※2020年12月現在



## ● 防災と、ローリングストックの啓蒙

クリクラでは2011年の東日本大震災をはじめ、災害時には被災地にいち早く入り、避難所にお水をお届けするなど様々な支援活動を行ってきました。

また、クリクラでは下記市町村と「災害救援物資の供給等に関する協定」を締結しており、災害時において最大限の協力体制を整えています。

- 東京都江東区 (2013年)
- 神奈川県横浜市 (2014年)
- 埼玉県本庄市 (2014年)
- 神奈川県逗子市 (2015年)
- 大阪府大阪市 (2016年)
- 岡山県岡山市 (2017年)
- 埼玉県児玉郡3町(上里町・美里町・神川町) (2017年)



備蓄に必要な飲料水は、1人1日3ℓを3日分(4人家族だと36ℓ=クリクラボトル3本分)と言われていました。

クリクラでは、「もしもの時」に備えて、日常生活で消費しながら備蓄をするローリングストック(循環型備蓄)を啓蒙しています。



# レンタル事業/ダスキン

Rental business / DUSKIN

関連SDGs



(株)ナックの創業ビジネスであり、「Face to Face」の原点でもあるダスキン事業。全国約1,900店のダストコントロール事業のフランチャイズ加盟店で、売上高・顧客数ともにNo.1を継続しており、お客様の暮らし方に合わせ、日々快適できれいな衛生環境を保つお手伝いをしています。

## ● 共働き家庭の手助けを

女性の社会進出が掲げられ、共働き世帯が増加傾向にある現代社会では、仕事と家事の両立に悩んでいるご家庭は数多くあります。そんな家事労働から解放され快適に過ごしていただくために、負担軽減のお手伝いをする様々なサービスを日々提供しています。

### 【提供している商品・サービス】

- ▷ダストコントロール商品部門…… モップやレンジフードフィルターなど家庭用掃除用品のレンタルにより、買いに行く手間や面倒なメンテナンスを省くことができ、お掃除時間の短縮に繋がります。
- ▷ケアサービス部門……… メリーメイドの家事代行による家事負担の軽減や、サービスマスターのエアコン清掃やトータルグリーンによる庭木の剪定など、自分では難しい部分をプロに任せることにより、時間を有効活用できるだけでなく体力面や安全面で不安に感じる方にも清潔な住環境をお届けしています。

お掃除に費やす時間を削減し、動きやすい環境を作ることで、自分らしく働く女性の皆様を支えていきます。



## ● 女性スタッフの活躍

(株)ナックのダスキン事業では、ダスキンの商品やサービスを通じて多くの女性スタッフが活躍しており、雇用面でも女性の社会進出を支えています。ダスキンの商品をお客様のもとへお届けするスタッフ、お掃除や家事代行を行うケアサービススタッフ、商品の管理や事務処理を行うスタッフなど、シニアの方や出産・育児により離職された方でも、ご自身の経験やスキルを活かして働くことができます。それぞれのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に合わせて働くことができるので、年齢も性別も様々なスタッフが現場で活躍しています。

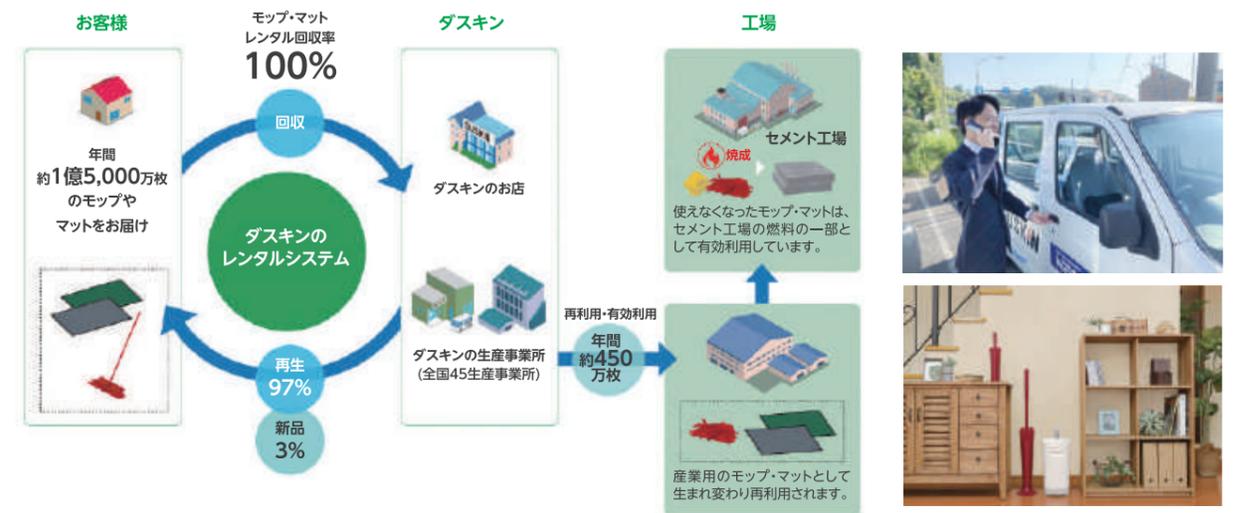
## ● “リユース”で循環型社会づくりに貢献

ダスキンの商品は、「リユース」が特徴です。お客様のご家庭またはオフィスでご利用いただいたモップやマットは、定期的にスタッフが交換に伺います。回収したモップやマットは、ダスキンの工場できれいに洗浄され、再びお客様のもとに届きます。品質を落とすことなく、資源も守り、繰り返し利用。さらに洗浄汚水はろ過し、洗浄用水として再利用、またモップやマットについていた埃や汚れも資源化して有効利用しています。

また、(株)ナックのリフォームセンターでは各支店より送られてくるモップのハンドルやレンジフードの枠、空気清浄機など、ツール部分のメンテナンスを行っています。障害のある方の雇用も積極的に行っており、多様な人材が業務を通じて循環型社会づくりの一端を担っています。

この他にも、衛生管理用品のレンタル、販売を行っています。空間衛生の空気清浄機や、抗菌性能に優れているモップ・マットのレンタル、手指消毒液、便座除菌剤やハンドソープなどの定期補充により、お客様の衛生管理における様々な手助けをしています。

1971年に992番目のダストコントロール事業のフランチャイズ加盟店としてスタート。その後ケアサービス事業にも進出し、全国約1,900店のトップディーラーとして成長してきました。これからもナックの強みである“Face to Face”で、お客様へ衛生環境サービスを提供してまいります。



### ▲ダスキンのレンタル循環システム

出典：株式会社ダスキンのHP 環境(循環型社会への取り組み)

## ● ナックグリーンポイントの寄付について

ダスキン事業では、ダスキン家庭用商品のレンタル時にお客様に付与するポイント「ナックグリーンポイント」を用いて日本赤十字社およびユニセフへの寄付を行っています。お客様のご希望により1口1,000ポイント(=500円)から受け付け、その同額を(株)ナックからも上乗せして寄付しています。

私たちが提供するレンタル商品のほとんどが、環境に優しい「リユース」を特徴としています。

それに加え、安全・便利かつ清潔な住環境の手助けとなるサービスの提供やポイント寄付を通じて、お客様とともに豊かな社会づくりに貢献しています。



## ● シニア向け事業で地域・社会の課題解決へ

(株)ナックのダスキン事業では、介護用品・福祉用具のレンタルや販売も行っており、レンタルの特性を生かした清潔かつ安全な商品を継続して提供しています。

高齢者だけでなく介助者の負担も軽減することで、すべての人に健康と福祉を提供することに貢献しています。



## ● ケアサービス、ヘルスレント事業の拡大

昨今の少子高齢化による介護需要の増加など、“いま”求められている声に耳を傾け、求められているサービスを提供することで、現代社会の抱える課題解決を目指します。

事業数(店舗数)を増やし、より多くの方にサービスを提供することによって、広く社会に貢献していきます。

### ケアサービス事業の事業数推移 ※2020年12月時点

ケアサービス事業内訳	2018年8月 事業数	2020年10月 事業数	2023年9月 事業数(計画)
サービスマスター	8	21	31
メリーメイド	5	14	27
ターミニックス	4	11	22
トータルグリーン	2	6	22
ホームリペア	1	14	27
合計	20	66	130

※サービスマスター：ハウスクリーニング/メリーメイド：家事代行サービス/ターミニックス：害虫駆除サービス/トータルグリーン：庭木のお手入れ/ホームリペア：住まいの補修サービス

### ヘルスレント事業の店舗数推移 ※2020年12月時点

ヘルスレント事業	2018年8月 店舗数	2020年10月 店舗数	2023年9月 店舗数(計画)
ヘルスレント	0	2	10

※ヘルスレント：介護用品・福祉用具のレンタル、販売

## ● 時代が求めるサービスの提供

レンタル事業では、「暮らしのお役立ち企業」としてより大きな役割を果たすために、新たな事業にもチャレンジしています。

昨今では少子高齢化や介護の需要増加に伴い、高齢者にも住みやすい住環境が求められています。そんな現代社会のニーズに対応すべく、2019年より介護リフォーム事業を開始いたしました。

(介護リフォーム本舗:関東4店舗、関西1店舗の合計5店舗出店 ※2020年12月現在)

介護リフォームとは、現在生活している住宅での不都合を改修し、高齢者が生活しやすいように住環境を整えることです。私たちは、自立支援を助ける介護リフォーム事業を通じて、全ての人が住みやすい住環境を整備し、健康で豊かな社会づくりに貢献しています。



## レンタル事業/害虫駆除(with)

Rental business / with



害虫駆除事業では、飲食店や施設向けに開発された害虫駆除システム「with」のレンタルサービスを行っています。お客様店舗の衛生的な環境づくりのサポートを通じ、その先のご利用者様にとっての「美味しい料理と楽しいひととき」も裏方で支えています。



## ● お客様への安心とクリーンな空間をお届け

「with」は、閉店後の人のいない時間帯にタイマーをセットして使用するため、従業員の方の立ち合いなく害虫駆除を行うことが可能です。これにより、お店の消灯時間を早めることができ、地球温暖化の主な原因とされているCO<sub>2</sub>の排出を抑えることにも繋がります。

また「with」で使用する薬剤は、厚生労働省の承認を得た“国内初”の医薬品であり、専用のファン付殺虫機を使用することで、その効果を最大限に発揮します。私たちはクリーンな空間だけでなく、お客様への安心もお届けしています。



## ● 業務効率改善を実現

「with」の導入で、害虫駆除の作業時間やコストを大幅にカットすることができます。今まで害虫駆除作業に掛けていた時間を他の業務に割り当てることが可能となるため、業務効率の改善にも繋がります。

また、作業時間が短縮されることで、お店で働く従業員の方の生産性が上がります。「with」の導入は、ディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)推進にも貢献しています。



## ● 代理店運営を通じた雇用機会の創出

環境衛生商品「with」のレンタルビジネスは、ナック直営店に加え、全国の代理店を通じて幅広く展開しています。代理店には未経験や異業種からの参入も目立ち、多くの方がやりがいや安定した収益を得ています。

(株)ナックもまた、これまでに培ったノウハウを提供し、全面的な営業支援を行っています。パートナーとして良好な関係を築き、お客様だけでなく、全ての人が満足できる、持続可能な仕組みを作っていくことも私たちの役目です。



# 建築コンサルティング事業

Architectural consulting business

関連SDGs



建築コンサルティング事業では、「住まいを通じ豊かな未来を創造する」をミッションとして、全国のビルダー・工務店に、コスト削減や受注促進のための経営支援をはじめとした様々なソリューションを提供しています。これまで7,000社以上の企業にナックのソリューションを導入いただいています。



## ● 住宅産業の持続・発展のために

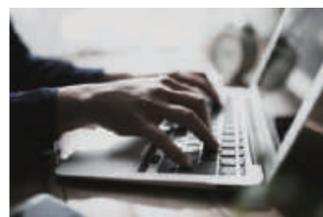
建築コンサルティング事業では、地域の家づくりを支える中小工務店を中心に、全国のビルダー・工務店に対して、経営・商品・集客・営業という4つのカテゴリーの課題解決のための分析に基づいたソリューションを提供し、持続できる強い会社づくりを支援しています。近年では経営者の高齢化などにより社会課題となっている事業承継の解決にも取り組み、地場住宅産業の持続・発展に貢献しています。



## ● 建築業界のイノベーション促進

2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響により需要の高まったオンラインを利用した住宅営業の手法を開発・提供し、中小工務店に新たな営業の形を提示することで、建築業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)促進に寄与してきました。

「住まいを通じ豊かな未来を創造する」というミッションのもと、時代に先駆けた価値創造に挑戦し続けます。



## ● 地方創生の実現に向けて

健康で快適な暮らしを長期にわたって保証するサービスを提供することで、住宅購入者が安心して長く住み続けられる家づくりを支援しています。地域密着のビルダー・工務店への支援を通して、地域社会の発展や地場住宅産業の活性化に繋げることで、地方創生を目指します。

## ● 健康・環境に配慮した家づくり

化学物質過敏症やシックハウス症候群に悩む方々のため「自然素材の家づくり研究会」を組織し、自然素材住宅を建築するためのノウハウを全国のビルダー・工務店へ提供しています。2020年には、ZEH対応のための断熱基準や省エネ達成率を標準クリアしている住宅商品を施工するためのノウハウ商品「Arie」を発売するなど、環境や安全に配慮した家づくりを推進しています。

また、建築現場における適切な資材活用による廃材の削減や、国産材を使用することによる森林の持続可能サイクル構築など、環境保全の取り組みを支援しています。



## ● 建築業界の働きがいの一助に

ビルダー・工務店への経営支援を通じ、そこで働く方々の労働環境改善と働きがいの創生に取り組んでいます。効率的な業務体制の構築、社員のスキル・モチベーションアップのための教育システム確立や女性が活躍できる社内体制を整える方法を提供し、より多くの方がやりがいを持って働けるよう尽力しています。



## ● 地域に根差した住宅事業

「suzukuri」ブランドとして全国で注文住宅事業を展開しています。「FUN LIFE FUN HOUSE」をテーマに、住み始めてから楽しみの源泉となれる家づくりを目指しています。全国の店舗で誰でも参加可能なDIYワークショップを開催し、地域住民の方との交流を深めています。

